

公表

## 事業所における自己評価総括表（放課後等デイサービス）

○事業所名	多機能型児童療育支援事業所 なないろ		
○保護者評価実施期間	令和7年2月18日		～ 令和7年3月8日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	32名	(回答者数) 20名
○従業者評価実施期間	令和7年2月18日		～ 令和7年2月28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8名	(回答者数) 8名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年3月10日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた支援を提供している。	・お子さま一人ひとりの個性や気持ち、関心があるものに合わせ、楽しく活動できるように活動プログラムに変化をつけながら支援に取り組んでいる。	・お子さんの心境の変化にも敏感に対応できるよう様子観察を行い、楽しみながら療育活動ができるように職員個々で意見を出し合い、活動に繋げていく。
2	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っている。	・日々些細なことでも自己選択、決定ができる機会を設定し、お子様の意思を尊重しながら支援を行なっている。 ・おやつを自分で選んでもらったり、外出場所なども決めてもらい、自己決定の達成感を得られるよう意識している。 ・支援者が決めずに子どもの意見を聞く、子どもの意見が通る環境を作り心にかけている。	・イベントの立案や、達成できるまでの計画等を子どもたち主体で行ってみることを試みる。 ・日頃の活動の中で、些細な選択であっても子どもに委ねて自己選択の喜びを知ってもらう。
3	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について情報共有を行っている。	・連絡アプリを活用して、その日の様子を写真付きで保護者様との情報共有、共通理解に努めている。また送迎時にも活動の様子、体調の変化等お伝えするように努めている。	・アプリ内の機能の充実化を図る。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との交流機会や連携が少ない。	・「放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会」を日々の活動として行うことは難しい。	・誰でも立ち寄れる環境づくりや、地域の他のお子さんへのイベント参加のお知らせ等を行ってきたい。
2			
3			

## 保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

公表日：令和7年3月12日

事業所名：多機能型児童療育支援事業所なないろ

対象人数（保護者）32人 回答者数 20人 回収 62.5%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	16	4			<ul style="list-style-type: none"> <li>・されている。</li> <li>・ご近所の方からの苦情があったからだと思いますが、庭で遊べなくなったので、本人も残念そうにしている時がありました。</li> <li>・スペースはあるが現在庭での活動はほとんどしてないみたいなので十分使えてはいるのかもしれない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在、庭での活動頻度を減らしています。暖かくなってきたので庭での活動も少しずつ復帰できるよう、近隣住民の方の迷惑にならない範囲で対策をしていきます。</li> </ul>
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	19			1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全員資格者で安心している。</li> <li>・毎日3人以上の先生がいるようで安心です。</li> </ul>	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	14	3		3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マンションなので段差はあるが出来る配慮はしてくれている。</li> <li>・学習スペースと遊びスペースが分かれていてわかりやすい。</li> </ul>	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	19	1			<ul style="list-style-type: none"> <li>・玄関先までしか入った事がないのでわからない。</li> <li>・毎日消毒をしてくれているようで安心します。</li> </ul>	
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	20				<ul style="list-style-type: none"> <li>・理解してくれている。</li> <li>・皆さん専門的に支援してくれています。</li> </ul>	
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	20				<ul style="list-style-type: none"> <li>・本人の事を理解して作ってくれているのがわかります。</li> <li>・よく考えてくれている。</li> </ul>	
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	20				<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭の事も理解、配慮してくれてありがたいです。</li> <li>・されていると思う。</li> </ul>	
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	18			2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年から特にわかりやすくなりました。</li> <li>・今年度から内容が変わった。</li> </ul>	

	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	20				<ul style="list-style-type: none"> <li>・してくれていると感じています。</li> <li>・やってくれていると思う。</li> </ul>	
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	20				<ul style="list-style-type: none"> <li>・特にお休みには工夫してくれています。</li> <li>・色々な体験をさせてくれてありがたいと思っている。</li> <li>・公園に遊びに行ったり長期休みはイベントも多い。</li> </ul>	
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	11	3	3	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童館でのイベントがあったり地域のお子さんも遊びに来ることがあると子供から聞きました。</li> <li>・回数は少ないがある。</li> </ul>	
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	20				<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要な時には毎回お知らせしてくれています。</li> <li>・契約時にあった。</li> </ul>	
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	17	3			<ul style="list-style-type: none"> <li>・hugになって便利ですが直接お話しする機会は減ったかもしれません。</li> <li>・あったかどうか覚えていない。</li> </ul>	・デジタル化で、直接のご説明が減ってしまっています。今後は詳しくお話をしていくよう対応します。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	12	2	1	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・機会はあるようですが参加できていません。</li> <li>・事業所主体ではないが研修の案内は見た事がある。参加はしていないので内容はわからない。</li> </ul>	・ご希望に応じて対応させていただいております。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	20				<ul style="list-style-type: none"> <li>・充分すぎるほど出来ていると思います。</li> <li>・利用の度に共有できている。</li> <li>・今のアプリになって写真付きで様子がわかり嬉しいです。</li> </ul>	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	19	1			<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要な時には時間外にも対応してくれるのでありがたいです。</li> <li>・家庭の事にも助言してくれ助かる。</li> </ul>	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	20				<ul style="list-style-type: none"> <li>・とても感じています。</li> <li>・とても共感してもらっている。</li> </ul>	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	16		2	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・季節イベントの家族参加のお誘い等交流機会があって参加家族と交流できている。</li> <li>・家族会はないようすが保護者、兄弟を含め参加出来る機会を何度か設けてくれています。</li> <li>・家族参加のイベントもあり機会を作ってくれている。</li> <li>・保護者会が無い。</li> <li>・ハロウィンのイベントは毎年楽しみにしています。</li> <li>・ハロウィンイベントなどで保護者同士の交流の機会がありました。また親子で参加出来るイベントがあったらいいと思います。</li> </ul>	・保護者会は設けておりませんが、ご家族で参加していただけるイベントを開催しております。

	19	こどもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	18			2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子供とも直接やりとりをしてくれたりハグだけでなく、電話、メール、LINEなどこちらの都合に合わせた方法をとってくれるので助かります。</li> <li>・少しの事で早速に対応してくれる。</li> </ul>	
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	20				<ul style="list-style-type: none"> <li>・些細な事でも配慮してくれていると感じます。</li> <li>・hugがとても便利で助かる。</li> <li>・HUGが便利 紙媒体でないことが有り難い。</li> </ul>	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	19	1			<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月のお手紙やホームページを楽しみにしています。</li> <li>・ホームページは少し更新が遅れているなど感じます。</li> <li>・毎月されており楽しみにしている。</li> </ul>	
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	20				<ul style="list-style-type: none"> <li>・してくれていると思います。</li> <li>・思う。</li> </ul>	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	18			2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見えるところにありますがしっかり見る事をせず申し訳ないです。</li> <li>・誰でも見えるところにあり。</li> </ul>	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	19			1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・起震車体験や非常食を食べたりの体験をさせてもらえとても有難い。</li> <li>・毎回違った訓練をしてくれ子供の学ぶ機会を作ってくれています。</li> <li>・色々な訓練をしてくれている。</li> </ul>	
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	19			1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・気をつけてくれていると思います。</li> <li>・してくれど安心して任せている。</li> </ul>	・お子さんの安全を第一に考え、毎月の職員会議でも議論を重ねています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	18	1		1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事故を経験してないのでわかりませんが日頃の対応でしてくれていると思っています。</li> <li>・事故が起きたことがないのでわからない。</li> </ul>	
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	20				<ul style="list-style-type: none"> <li>・とても信頼できているのがわかります。</li> <li>・どの先生も信頼しているのがわかる。</li> </ul>	
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	19	1			<ul style="list-style-type: none"> <li>・とても楽しみにしています。</li> <li>・とても楽しみにしている。</li> </ul>	
	29	事業所の支援に満足していますか。	20				<ul style="list-style-type: none"> <li>・大満足です。</li> <li>・とても満足している。</li> <li>・いつもありがとうございます。</li> <li>・今後ともよろしく願います。</li> </ul>	

公表

## 事業所における自己評価結果（放デイ）

事業所名	多機能型児童療育支援事業所 なないろ
------	-----------------------

公表日

令和7年3月12日

		チェック項目	はい		工夫している点	課題や改善すべき点
			はい	いいえ		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	8		<ul style="list-style-type: none"> <li>適切なスペースが確保されている。</li> <li>法令を遵守したスペースを確保しています。ワンフロアのスペースですが、利用児童の特性に合わせて環境調整を行います。</li> <li>丁度良い広さで、職員が目が行き届くような環境になっている。</li> </ul>	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	8		<ul style="list-style-type: none"> <li>適切に配置されているが、重度の児童が多い時には、プラス人員の確保も必要だと感じる。</li> <li>職員全員が有資格者、もしくは経験者です。1日の職員数も基準以上を置いています。</li> <li>必要に応じてパートさんを入れて、職員が目が行き届くようにしている。</li> </ul>	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>賃貸住宅で可能な限りの配慮はしている。</li> <li>マンションのため構造上の広さや入口やトイレの段差など、車いすでの利用ができない状態ですが可能な限りの配慮や工夫はしています。</li> <li>学習や遊びの空間が分かれているのは、こどもたちにとっても切り替えしやすい点だと思う。特性に応じたバリアフリー化はできていない。</li> <li>目で見て何をやる所か分かるように視覚支援を行っている。</li> </ul>	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎日次亜塩素酸水での消毒を行ない清潔に保つことを心がけている。生活空間は感染症対策もかねて、過ごしやすい空間づくりを整えている。</li> <li>毎日次亜塩素酸水で室内、車内の消毒を行ない感染予防にも努めながら清潔空間を意識している。</li> <li>こども達が帰った後に、生活空間の消毒を行っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習や遊びのスペース、おもちゃの消毒などは毎日行っているが細かいところの整理整頓や掃除をもっとやっていきたい。また送迎車についても掃除の頻度を増やしていきたい。</li> </ul>
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> <li>必要時はどの部屋を使用しても構わない体制が取れている。</li> <li>その都度必要に応じて場所の提供ができるよう工夫し使用できる環境になっています。</li> <li>体調不良時など必要に応じて個別の部屋や場所を提供している。</li> <li>学習室、遊戯室等それぞれ行う活動によって分けている。</li> </ul>	

業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全職員に共有できるツールがある。</li> <li>・職員会で定期的に話し合いを持つことで見直しを行い、効率的に業務を進めることができるようにしています。</li> <li>・全ての職員で話し合いを行っている。</li> </ul>		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・改善できるよう努めている。</li> <li>・放課後等デイサービス自己評価の機会を通してアンケート調査を実施しています。加えて、日々面談や送迎時等に保護者様から聞かれるご意向をもとに、業務改善に繋がっています。</li> <li>・意見はその都度検討し改善できるよう努めている。</li> <li>・毎年評価表を記入してもらい集計してHPIに載せている。意見等を参考にして業務改善につなげている。</li> <li>・保護者の意向に沿った支援を行うように心がけている。</li> </ul>		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・意見はその都度検討し改善できるよう努めている。</li> <li>・定期的な職員会や日々のグループラインにて各自の意見を聞き、効率的に業務を進めることができるようにしています。</li> <li>・全職員が意見を出せるツール等を使用しその都度検討しながら業務改善に努めている。</li> <li>・職員会で出た意見がすぐに業務に反映されている。</li> <li>・月に1度職員で話し合う機会を設けている。</li> </ul>		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第三者評価は行っていないが、改善点、指導を受けたときには、職員に周知して改善に努めていくようにします。</li> <li>・全職員が業務改善につなげられるように取り組んでいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第三者評価を設けていない。</li> <li>・第三者による外部評価を行っているかわからない。</li> </ul>
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修に参加できる機会を設けている。</li> <li>・内部研修を行い、職員のスキルアップや意識改革を図っています。サービスの向上、専門的な資格取得に向けた外部研修への参加を行っています。</li> <li>・参加型、オンラインを含め各職員年に数回ずつ研修参加の機会を設けている。</li> <li>・毎年全ての職員が参加している。</li> </ul>		
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所職員全体で、余暇活動・療育課題・製作・施設外活動(外出)等の活動プログラムを立案し、実施しています。利用度に各自の記録で公表しています。</li> <li>・特に実費の必要な活動は必ず事前にお知らせをしたりと全職員共通意識の下行なっている。</li> <li>研修を受ける機会が設けられている他、資格取得についても積極的にサポートしてくれる環境が整っていると思う。</li> <li>・児童発達支援管理責任者を中心に話し合い作成や支援の更新を行っている。</li> </ul>		

適切	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者ニーズだけでなく児童にもできる限りアセスメントを行なっている。</li> <li>・個別支援計画には、領域に応じて個別活動、集団活動両方の支援内容を盛り込むように努めています。</li> <li>・活動記録を読んだ保護者からのコメントも参考にしたり、こどもの成長に合わせた課題を分析して放課後等デイサービス計画を立てている。</li> <li>・児童発達支援管理責任者を中心に支援に参加する職員全員で話し合い作成している。</li> </ul>	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全員の意見が反映される体制をとっている。</li> <li>・個別支援計画を作成するにあたり、アセスメントの重要性を職員が共有した上で、お子さま、保護者様にアセスメントを実施し全職員の意見も反映させるよう努めています。</li> <li>・支援に参加する職員間で共有して、統一した支援を心がけている。</li> </ul>	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員全員で共有している。</li> <li>・全職員がいつでも確認できるツールを使用し計画に沿った支援が行われるように努めています。また職員会議等で意識し業務につくよう度々働きかけをしています。</li> <li>・職員会議などで全職員に意識を持つよう度々呼びかけながら支援してる。</li> <li>・職員間で共有し、計画に沿った支援を心がけている。</li> </ul>	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・確認できる体制作りがされている。</li> <li>・国の様式に沿い当社で作成したアセスメントシートを使ってアセスメントを実施しています。</li> <li>・国の基準に反った内容の独自の様式を使用し取り組んでいる。</li> <li>・インフォーマルなアセスメントを行い、こどもたちの興味のある遊びや学習を活動に取り入れている。</li> <li>・子どもそれぞれの課題や目標に応じた記録を行っている。</li> </ul>	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度より内容を変更し取り組んでいる。</li> <li>・個別支援計画を作成するにあたり、アセスメントの重要性を職員が共有した上で、お子さま、保護者様にアセスメントを実施しています。今年度の法改正に伴い内容の検討、変更等も行ない実施しています。</li> <li>・子どもそれぞれに目標があり、より具体的に支援が行えている。</li> </ul>	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全職員の意見を反映し行なっている。</li> <li>・事業所職員全体で、余暇活動・療育課題・製作・施設外活動(外出)等の活動プログラムを立案し、実施しています。</li> <li>・全職員で話し合い、活動後のフィードバックを行っている。</li> </ul>	

な 支 援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の意見も反映し工夫しながら行なっている。</li> <li>・お子さま一人ひとりの個性や気持ち、関心があるものに合わせて、楽しく活動できるように活動プログラムに変化をつけながら支援に取り組んでいます。</li> <li>・長期休暇中に外出や企業見学、制作や調理体験などさまざまな活動を取り入れている。</li> <li>・子どもの意見を取り入れた活動プログラムを行っている。</li> </ul>		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的には集団療育だが、必要時には個別活動も取り入れている。</li> <li>・個別支援計画には、領域に応じて個別活動、集団活動両方の支援内容を盛り込むように努めています。</li> <li>・個別の活動だけでなく、他児童との関わりについても計画に盛り込んでいる。</li> <li>・児童発達支援管理責任者を中心に、職員間で共有を行っている。</li> </ul>		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いつでも情報収集ができるツールが有る。</li> <li>・グループラインを活用し始業前にかかわらず情報共有を行ない連携した支援を行なっています。また、各自のその日の役割分担もチェック表や送迎表で日々確認できるツールを用意しています。</li> <li>・その日の送迎など役割を確認している。学習や遊びは見守りの役割担当を決めずに、臨機応変に対応している。</li> <li>・チームで連携して、スムーズに支援できるように心がけている。</li> </ul>		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・勤務時間が変則のため全員が集まることはないがラインなどを活用し毎日必要な情報共有はできている。</li> <li>・グループラインを活用し始業前にかかわらずその日の支援内容の振り返りを行っています。</li> <li>・シフト制で勤務の時間がバラバラなので支援終了後に毎回打ち合わせや振り返りを行うのは難しいが、その日の記録は全員分読んで把握するようにしている。</li> <li>・その日の振り返りを行い、統一した支援を心がけている。</li> </ul>	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必ず記録をとっている。</li> <li>・日々の支援を記録として残しています。またその記録をもとに改善点を見つけ出し、支援に活かせるように取り組んでいます。</li> <li>・毎日子どもの様子を記録している。また子どもそれぞれの課題に応じた記録を取るよう心がけている。</li> </ul>		
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・モニタリング時期以外にも必要時には見直しをしている。</li> <li>・半期に一度計画の見直しを行っています。またお子さまの日々の生活の中で変化が起こった時など、必要に応じて計画の見直しを行うように努めています。</li> <li>・児童発達支援管理責任者を中心に、必要に応じて行っている。</li> </ul>		

	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ、支援を行っているか。	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・放課後等デイサービスガイドラインの基本活動より、組み合わせて支援に取り組んでいます。</li> <li>・発達や障害に応じて、安全面を考慮して行っている。</li> </ul>	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日々些細なことでも自己選択、決定ができる機会を設定しお子様の意思を尊重しながら支援を行なっています。</li> <li>・おやつを自分で選んでもらったり、外出場所なども決めてもらいこどもたちの意見をなるべく尊重するようにしている。</li> <li>・おやつは3つのカゴから1つずつ自分の好きなお菓子を選び自己決定できるようにしている。</li> <li>・支援者が決めずに子どもの意見を聞く、子どもの意見が通る環境を作り心がけている。</li> </ul>	
関係機関や保護者	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サービス担当者会議には、児童発達支援管理責任者または施設長が参加し、情報交換を行うことで、一貫性のある連携した取り組みができるようにしています。</li> <li>・子どもの状況を理解している職員が参加している。</li> </ul>	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要時には支援を行える体制を取り、医師等も交えた支援会にも積極的に参加し連携が取れるよう努めています。また保育園や学校とは日々の送迎時にも情報共有を行ない連携に努めています。</li> <li>・保育所等訪問支援等を行い、連携した支援を行っている。</li> </ul>	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・協力が得られる学校が多く調整しやすい環境にある。</li> <li>・年間行事表や送迎時間表など事前に頂いております。送迎時間に変更があるときには、学校の先生と保護者様に確認を取らせていただいています。事業所の電話には、トラブルがあった時には、管理者・児童発達支援管理責任者に報告して対応を行うようにしています。</li> <li>・下校時刻の変更等事前に確認を行っている。</li> </ul>	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支援会などを通じて情報共有を行ない今後の支援に活かせるように努めている。</li> <li>・お子さまが就学前に利用していた施設との担当者会議などを通して引き継ぎをし、情報共有を行っています。いただいた情報をもとに支援に取り組んでいます。</li> <li>・事前情報をしっかり確認して支援に当たっている。</li> </ul>	
30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支援会などを通じて行ない必要時には情報提供も行なっている。</li> <li>・事業所を卒業する見込みのお子さまに関して、移行予定である事業所等に支援内容等の情報を提供しています。また地域移行のお子様も卒業後も気軽に相談できる体制をとっています。</li> <li>・児童発達支援管理責任者を中心に行っている。</li> </ul>		

「との連携	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修や必要時には電話連絡にて助言を頂く機会がある。</li> <li>・高知県地域福祉部障害保健福祉課主催の研修等に参加をしています。また、県内外の研修に参加することで、グループワークなどを通して情報交換、共有を行う機会を設けています。</li> <li>・研修等を定期的に行っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談支援とは連携が取れているが児童発達支援センターとの共有は機会がない。</li> </ul>	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	5	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域のイベントに参加した際や公園などで交流する機会があります。また地域のお子様 が事業所に遊びに来る機会もあり気軽に交流ができる体制を整えています。</li> <li>・イベント参加を通じて交流を図る機会がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・設けられていない。</li> <li>・機会があれば取り入れたい。</li> </ul>
	33	(自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	3	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・協議会主催の研修等には可能な限り参加している。</li> <li>・児童発達支援管理責任者連絡会議を通して、自立支援協議会の情報共有や部会への参加を行い、HPの会議録を確認させていただくようにしています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後参加していきたい。</li> </ul>
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> <li>・連絡アプリを活用して保護者様との情報共有、共通理解に努めています。また送迎時にも活動の様子、体調の変化等お伝えするように努めています。</li> <li>・子どもの様子を詳しく記録して、保護者に公開している。</li> </ul>	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	7	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者様との面談、電話相談、送迎時間等でご相談を随時受け付けています。事業所で行った対応の中で効果のあった対応をお伝えしたり、ペアレント・トレーニング等を行っています。研修の機会は設けることが出来ていません。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後取り入れていきたい。</li> </ul>
36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用契約時に契約書、重要事項説明書をもとに説明を行っています。変更がある場合には随時説明を行うようにしています。</li> <li>・事前に説明を行っている。</li> </ul>		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要時には情報収集を行ない意思を尊重したサービス提供に努めている。</li> <li>・保護者の方だけでなくお子様の意思を最優先に日々のサービス提供を行なっています。電話相談、送迎時間等でご相談を随時受け付けています。</li> <li>・定期的に行っている。</li> </ul>	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> <li>・家族だけでなく児童の意見も取り入れることを意識している。</li> <li>・ご家庭へは連絡アプリや送迎時、担当者会、支援会を通して情報交換を行い同意を得られるよう努めています。</li> <li>・同意を得ている。</li> </ul>	

保護者への説明等

39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用時間外の対応も受け付け必要時には職員間での共有もしている。</li> <li>・保護者様からのご相談は随時受け付けております。また、送迎時のご相談等はその都度対応して、必要な場合には一度事業所に持ち帰り、職員間で話し合い対応するように努めています。必要な場合には、相談支援事業所、他事業所、他機関と連携が取れるようにしています。</li> <li>・適切に応じている。また、家族等が相談しやすい信頼関係が築けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育ての悩みの相談を受けた事がないが、相談を受けたら必要な支援を行いたい。</li> </ul>
40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	7	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年に数回保護者や兄弟児童が参加できる機会を設けるようプログラムを作成している。</li> <li>・現在、保護者会等は実施していませんがイベントを通し保護者や兄弟児童の交流ができる場を設けています。</li> <li>・父母の会や保護者会は開催できていないが、イベントでこどもだけでなく保護者の参加を促し、保護者同士が交流する機会を設けている。</li> <li>・保護者参加型のイベントを毎年行っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・父母の会はない。</li> </ul>
41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> <li>・苦情はないが、日々対応できるような体制は整えている。</li> <li>・苦情解決委員会を設置し、迅速かつ適切に対応するように努めています。また保護者様からの苦情等に関しては、記録を取り、職員間で共有を行い、今後の対応について検討をして、保護者様に伝えるようにしています。</li> <li>・事故や苦情に繋がるような場面を想定して、迅速かつ正しい対応が出来るような話し合いを定期的に行っている。</li> </ul>	
42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月手紙の発行を行う。</li> <li>・ホームページへの掲載、日々の活動記録での発信を行なっている。</li> <li>・毎月発行しています。事業所、社用携帯の番号を配布し、連絡体制を取っています。イベントがあった時は、利用毎に保護者様に対して様子や内容を共有するようにしています。</li> <li>・レターやHPで情報発信している。</li> </ul>	
43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> <li>・全職員が共通理解を持ち留意している。</li> <li>個人情報については、同意書の中で同意を得た項目に基づいて十分に注意して取り扱いを行っています。</li> <li>・個人情報の載っている物はシュレッダーを使って処分している。</li> </ul>	
44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> <li>・常に配慮するよう心がけている。</li> <li>・障害特性に応じたコミュニケーション方法を職員全員で検討し、意思の疎通ができるよう取り組みを行っています。また、学校送迎時、ご家庭へは日々の送迎時、担当者会、支援会を通して情報交換を行うようにしています。</li> <li>合理的配慮を行い、子どもが少しでも達成感や自己肯定感を得られるような支援を心がけている。</li> </ul>	

	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	6	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域のイベントに参加したり、事業所のイベントの際に地域にも参加していただけるよう声をかけています。また、地域のお子さんに気軽に事業所に遊びに来て頂ける体制作りをしています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・案内はしているが参加の実績はない。</li> <li>・地域住民も参加するような行事は開催できていない。</li> <li>・機会があれば取り入れたい。</li> </ul>
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> <li>・いつでも見ていただけるよう玄関に置いている。</li> <li>・定期的に見直し訓練している。</li> <li>・各種マニュアルを作成しており、来所された際に保護者様に見ていただけるように玄関に設置させていただいております。訓練に関しても定期的に行なっています。</li> </ul>	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> <li>・作成済み。</li> <li>・定期的訓練している。</li> <li>・職員だけでなく行事に訓練を取り込み、お子さまにも参加していただいています。</li> <li>・避難訓練等緊急の自体を想定した活動を行っている。</li> </ul>	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用毎に確認している。</li> <li>・利用毎に詳しく情報共有を行ない確認ができています。服薬については服薬依頼書を作成し保護者の方と情報共有しています。</li> <li>・服薬については毎回保護者に依頼書を書いてもらっている。また薬の増減についても職員全員で共有している。</li> <li>・事前に確認して対応している。</li> </ul>	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> <li>・食事提供はしていないがおやつ等は配慮している。</li> <li>・食事の提供は行っていませんが日々のおやつや調理イベント、外食イベントの時には必要に応じて対応しています。</li> <li>・事前に確認して対応している。</li> </ul>	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> <li>・車両の置き去り防止装置を設置したりチェックシートを用いて行なっている。</li> <li>・安全計画に基づき車両の置き去り防止の器具を装備したりと新たな措置も行なっています。またセコムとの契約も行なっており事業所全体が安全な場所となるよう努めています。</li> <li>・安全第一を心がけている。</li> </ul>	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者の方への周知は不十分な面があるように感じますが日々の連携体制は取れるよう努めています。</li> <li>・事前に周知するのを心がけている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家族への周知は不十分な面もあるが必要時には連携が図れる体制は整えている。</li> </ul>
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> <li>・全職員で共有、検討を行なっている。</li> <li>・ヒヤリハット・事故報告書等を作成して事業所内で保管、共有できるようにしています。</li> <li>・ヒヤリハットの事案があった際には、職員会で報告しともに、なないろの両施設間の職員で共有している。</li> <li>・職員それぞれが考えて、最善の対応を話し合っって再発防止に取り組んでいる。</li> </ul>	

53	<p>虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。</p>	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月全職員で委員会を開催し検討している。</li> <li>・定期的に職員が参加し、研修内容を職員間で共有して虐待防止に努めています。年6回以上委員会を開いて虐待防止に努めています。</li> <li>・虐待防止の研修に定期的に参加している。</li> </ul>	
54	<p>どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。</p>	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月全職員で委員会を開催し検討している。</li> <li>・必要児童には保護者の同意を得ている。</li> <li>・定期的に職員が参加し、研修内容を職員間で共有して虐待防止に努めています。年6回以上委員会を開いて切迫性、非代替性、一時性の3要件を職員全員が同じ理解のもと、組織的な決定を行って安全配慮に努めています。必要性がある場合には、保護者様には契約時に丁寧な説明を行い、個別支援計画に記載していきます。</li> <li>・自分や他者に怪我をさせてしまう等安全を守る際に行っている。また身体拘束は一時的なものになるように心がけている。</li> </ul>	